

大型、中型バスの車枠及び車体他のリコールについて

平成 23年2月8日

リコール届出番号2705

平成23年2月8日、UDトラックス株式会社は下記のリコールを国土交通大臣に届け出しました。対象車両をご愛用のお客様には、大変ご迷惑をおかけしまして誠に申し訳ございません。ご愛用車の措置につきましては、販売会社よりご連絡・ご相談をさせていただきますので、点検・修理（無料）をお受けいただきますよう、よろしくお願い申し上げます。対象車両をご愛用のお客様には大変ご迷惑をおかけいたしましたことを、心よりお詫び申し上げます。

1. 不具合の状況

- ① フレームと車体締結用ブラケットの結合材強度が不足しているため、亀裂が発生するものがあります。そのため、そのままの状態で使用を続けると亀裂が進行し、最悪の場合、結合材が折損するおそれがあります。
- ② フレームの強度が不足しているため、走行時の振動により、亀裂が発生するものがあります。そのため、そのままの状態で使用を続けると亀裂が進行し、最悪の場合、フレームが折損するおそれがあります。
- ③ 前軸緩衝装置のトルクロッド取付けブラケットの取付け強度が不足しているため、亀裂が発生するものがあります。そのため、そのままの状態で使用を続けると亀裂が進行し、最悪の場合、トルクロッド取付けブラケットの溶接部が破断するおそれがあります。

2. 改善の内容

- ① 全車両、フレームと車体締結用ブラケットとの結合材に補強材を追加するとともに、バンパーラバーを対策品と交換します。
- ② 全車両、フレームに補強材を追加します。
- ③ 全車両、前軸トルクロッド取付けブラケット溶接部に補強材を追加します。

3. 対象車両

- UDトラックス株式会社が製作している大型、中型バスが対象です。

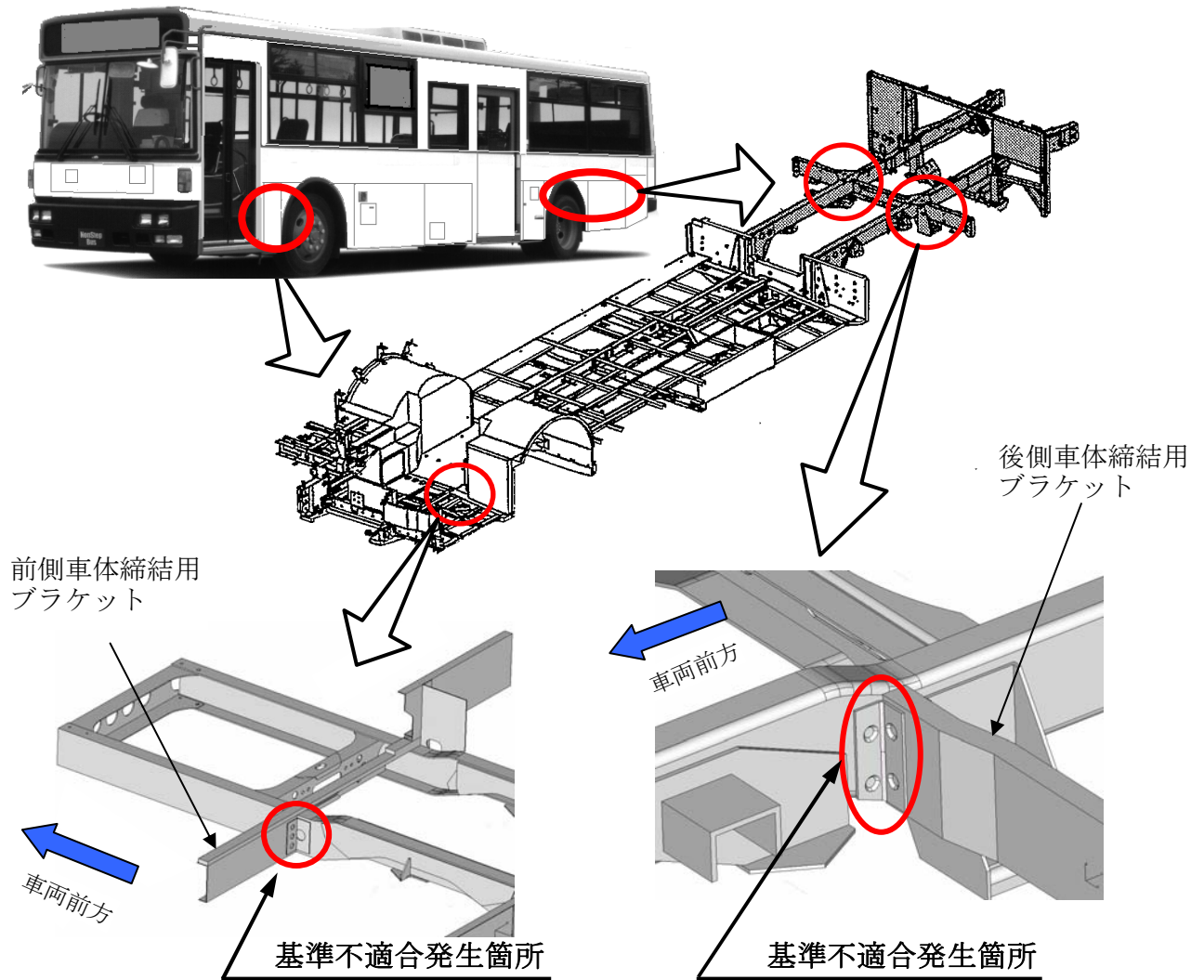
- 型式、車台番号の範囲、製作期間、対象台数は次の通りです。

型式	対象車の含まれる車台番号の範囲 及び製作期間	対象台数	対象台数
KL-JP252LAN	JP252L-10130～JP252L-10385 平成14年 3月 8日～平成16年 8月 6日	13	①+②:13
KL-JP252NAN	JP252N-00001～JP252N-10457 平成11年 6月11日～平成17年 8月16日	431	①+②+③:353 ①+②:78
KK-RM252GAN	RM252G-00003～RM252G-10006 平成11年 6月11日～平成19年 1月23日	438	①:438
計3型式	製作期間の全体の範囲 平成11年6月11日～平成19年1月23日	合計 882台	① : 882 ② : 444 ③ : 353

<ご注意>

- 対象車両の含まれる車台番号の範囲には、対象とならない車両もありますので、詳しくは最寄りのUDトラック販売会社にお問い合わせください。
- 対象車両の製作期間はご購入の時期とは異なります。

改善箇所説明図①

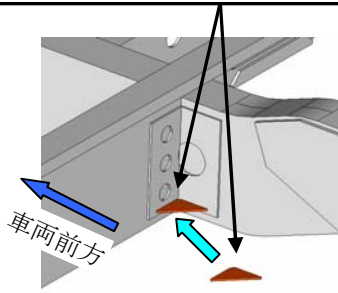


フレームと車体締結用ブラケットの結合材強度が不足しているため、亀裂が発生するものがある。そのため、そのままの状態で使用を続けると亀裂が進行し、最悪の場合、結合材が折損するおそれがある。

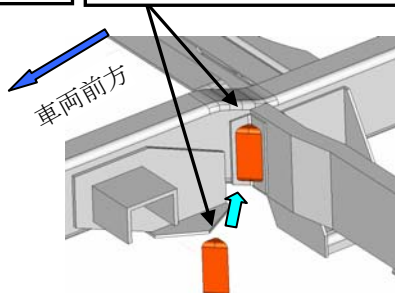
改善の内容

全車両、フレームと車体締結用ブラケットとの結合材に補強材を追加するとともに、バンパーラバーを対策品と交換する。

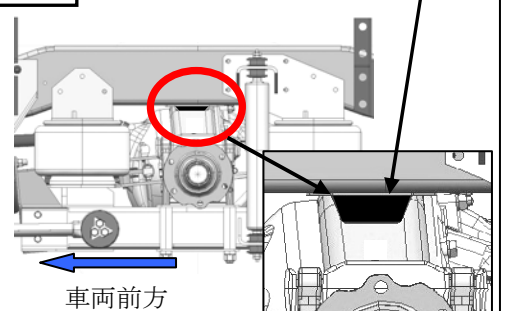
フロントのフレームと車体締結用
ブラケット結合材の補強材(左のみ)



リアのフレームと車体締結用
ブラケット結合材の補強材(左右)

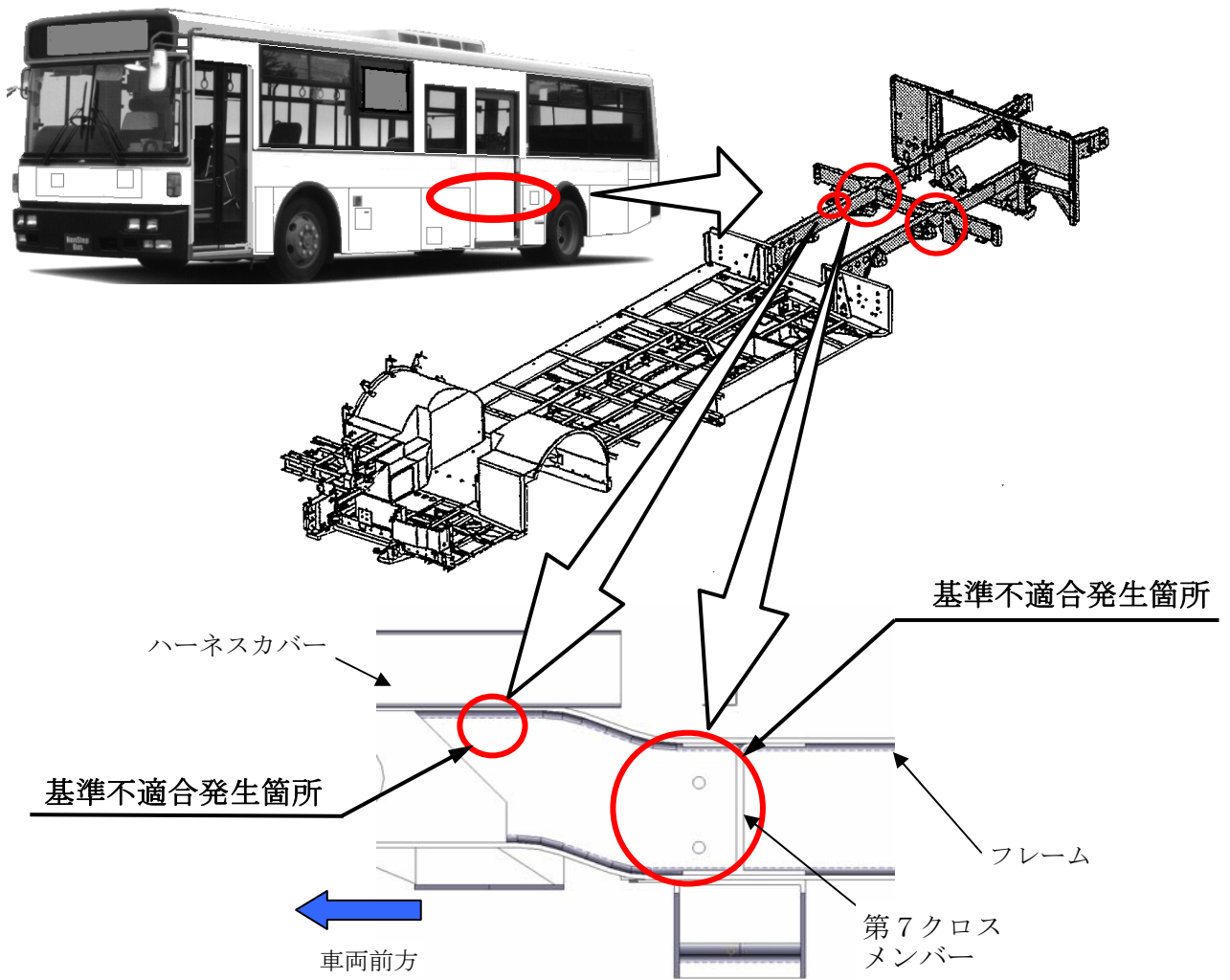


バンパーラバー(左右)



注： 内は、追加及び交換する部品を示す。
識別：補強材付近に、黄色ペイントを塗布する。

改善箇所説明図②



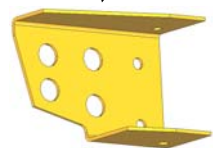
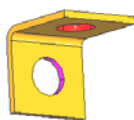
フレームの強度が不足しているため、走行時の振動により、亀裂が発生するものがある。そのため、そのままの状態で使用を続けると亀裂が進行し、最悪の場合、フレームが折損するおそれがある。

改善の内容

全車両、フレームに補強材を追加する。

リヤフレーム補強材
(エアスプリング上部 右側のみ)

リヤフレーム補強材
(クロスメンバー前部、左右)

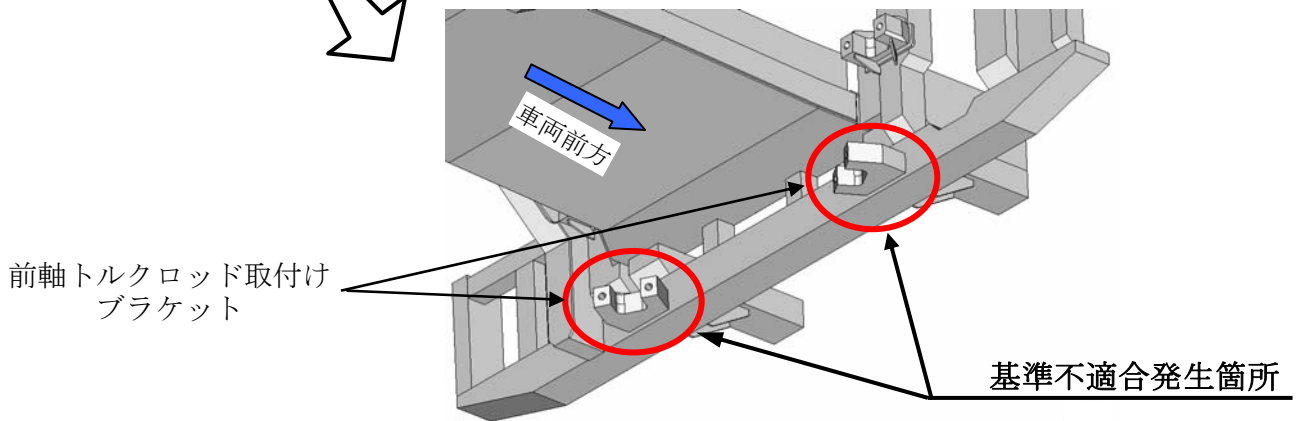
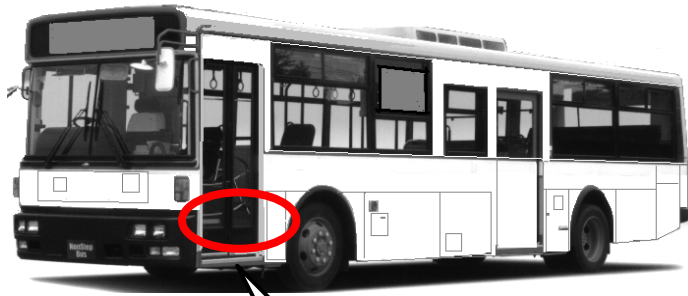


車両前方

注： 内は、追加する部品を示す。

識別：補強材付近に、黄色ペイントを塗布する。

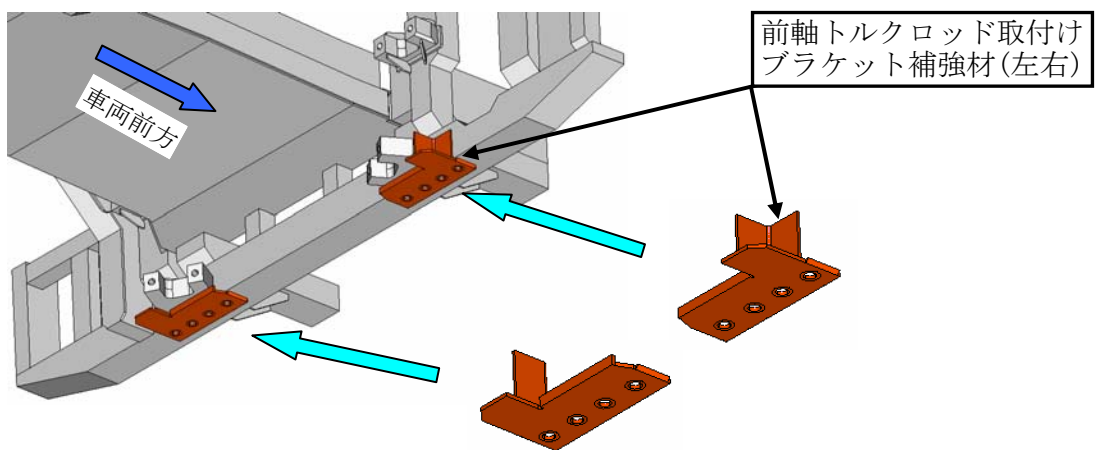
改善箇所説明図③



前軸緩衝装置のトルクロッド取付けブラケットの取付け強度が不足しているため、亀裂が発生するものがある。そのため、そのままの状態で使用を続けると亀裂が進行し、最悪の場合、トルクロッド取付けブラケットの溶接部が破断するおそれがある。

改善の内容

全車両、前軸トルクロッド取付けブラケット溶接部に補強材を追加する。



注： 内は、追加する部品を示す。

識別：補強材付近に、黄色ペイントを塗布する。